

ASIA OPEN2022 コロナ対策ガイドライン

令和4年2月20日
アジアオープン実行委員会

はじめに

本プロトコルは、新型コロナウイルス感染の予防及び対処について、選手及び同伴者(コーチ及び保護者)に推奨を示しものです。本プロトコルは屋外スポーツイベントのコロナ対策ガイドラインに基づいて作成されています。皆さまにはぜひ、個人防衛をお願いします。

選手、同伴者及び試合運営に携わるすべての皆さまが、新型コロナウイルスの特性を理解し、感染を予防する行動を取ってください。それでも感染を100%防ぐ手だては、残念ながらありません。

感染を予防する

1. 新型コロナウイルス感染症の感染経路について

新型コロナウイルスの感染は以下の2つの経路で生じることが確認されています。

1-1 飛沫感染(咳やくしゃみ、おしゃべりによる感染)

通常の風邪やインフルエンザのように、咳やくしゃみによりウイルスが排出され、それを吸入することにより感染が生じます。特に新型コロナウイルス感染症では、濃厚接触状態(手が届く範囲)における“おしゃべり”でも感染が広がる可能性があることが重要です。

1-2 接触感染(手で触れることによる感染)

咳やくしゃみ、おしゃべりで環境に排出されたウイルスが、手指などを介して粘膜(口、鼻、眼など)から侵入することにより感染が成立します。咳やくしゃみ、おしゃべりで排出されたウイルスは、条件次第では環境中で数日にわたって生き続けます。

2. 一般的な予防方法

2-1 「3つの密(密閉、密集、密接)」を避ける

※ 屋外に於いても大きな声で話しかけてたりするのはやめましょう。

2-2 手洗い



2-2 咳エチケット、正しいマスクの使い方



正しいマスクの着用



厚生労働省推奨

2-3 口・鼻・目に不用意に触れない

2-4 規則正しい生活とバランスの取れた食事

3. 「新しい生活様式」(政府専門家会議提言)

長期間にわたって感染拡大を防ぐために、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策を、これまで以上に日常生活に定着させ、持続させなければなりません。
本イベントに於いては人と人の距離を**1.5m以上**あけて行動をしてください。

4. 感染を注意すべき関係者

選手、コーチ、選手の同伴者、試合運営に関わるスタッフ、警備スタッフ、売店スタッフ、メディア

毎日の検温、体調報告

1. 選手及び同伴者は、出場するヒートの10日前より健康チェックを、必ず実施して検温シートに記入しヒートチェックイン時にビーチマーシャルに提出をする事。
2. ヒートを勝ち上がり日をまたぐ選手及び同伴者は、次の出場するヒートの朝に個々の健康チェックを、必ず実施しビーチマーシャルに於いてもチェックイン時に検温を行い体温が**37.5度以下**であること。
37.6度以上ある選手及び同伴者に於いてはコンテストの出場及び同行を辞退し、コロナ対策委員の指示に従い速やかにコンテスト会場を離れ体調観察を行ってください。体調がすぐれない状態が続くようであれば必ず保健所に連絡をし保健所の指示に従ってください。
3. 体調不良のため試合会場から去ってしまった選手に於いては必ずASIA OPEN 実行委員会のコロナ対策委員の青木まで状況報告を行ってください。

一般的な感染者の時間経過イメージ

下記の図でもあるように選手及び同伴者は無症状での潜伏期間中に他人に感染させるリスクがあるという認識を持って行動してください



コンテスト参加選手及び同伴者に於いてのお願い

1. 出場選手に於いてはゼッケンチェックイン時もマスク着用しゼッケンを着る際にマスクを外すようにしてください。同伴者に於いてはマスクを外すことのないよう行動をお願い致します。
2. 出場選手はマスクを保管する名前が書かれたジブロックを持参しゼッケンチェックイン時で外したマスクを持参したジブロックに入れビーチマーシャルのマスク置き場に置いてビーチへ向かうこととします。
3. ヒートで勝ち上がった際の行動に於いて大きな声を出さないように心がけて下さい。また選手同士の称えあう際はグータッチのみとし優勝の際の仲間同士の勝者の担ぎは禁止とします。



4. 会場内では競技及び食事以外ではマスクを外さないよう行動してください。